

## 日本人間関係学会関西・東海地区会会員各位

令和元年2月9日  
日本人間関係学会関西・東海地区会  
会長 早坂三郎

### 第64回関西・東海地区会研究会報告及び第65回関西・東海地区会研究会開催のご案内

拝啓

早くも節分そして立春を過ぎてしまいました、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。どうか今年も何卒宜しく願い申し上げます。

さて、早速ですが本日は第64回関西・東海地区会研究会での①田岡会員による「対人援助職者の専門職としての意識について－介護職員の自己評価に着目して－」及び②福本会員の『『白い巨塔』欲望の相互作用－財前五郎を黒い主役にしたのは誰だ－』の各発表概要及び当日の地区会での会務運営の報告、そして3月に開催の第65回地区会研究会での①梶本会員による「要介護高齢者に対する音楽レクリエーションの効果について」、②笹本会員「特別養護老人ホームの介護福祉士における職業継続要因について」、③釜野会員による「高齢者の地域生活における楽しみと不安との関係について－住民参加型ワークの結果より－」の各研究発表の概要を併せてご案内致します。

今回も三好先生にお世話になり京都ノートルダム女子大学での研究会です。寒さが増している年度末の慌ただしい時期ですが、是非共ご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬具

### 〈第64回関西・東海地区会研究会報告〉

共催：共催：研修委員会、エイジング部会  
スーパービジョン研究会

日時：令和元年12月14日（土）15:20～18:00

会場：京都ノートルダム女子大学 ソフィア館4階402教室

① 発表表者：田岡紀美子会員（白梅学園大学 短期大学）

テーマ：「対人援助職者の専門職としての意識について

－介護職員の自己評価に着目して－

『高齢者施設で働く介護職員の専門職としての意識について』（2018）の内容を基に、  
「使命感、倫理性、自律性、知識・理論、専門的技能、団体との関係、教育・自己研鑽」

の項目構成によるアンケート調査により介護専門職としての自己評価の傾向と介護職員が置かれている状況及びやり甲斐と納得のいくサービス提供のための環境について考察し、発表された。倫理の重要性は当然であるが、教育・自己研鑽への関与度が全体的に低いことから、本研究会の社会的責務についても再考の必要性を強く感じた。

②発表者：福本良之会員

テーマ：『白い巨塔』欲望の相互作用 ―財前五郎を黒い主役にしたのは誰だ―

山崎豊子原作の『白い巨塔』は映画及びテレビドラマ化されているのでこの内容を基に、今回の発表では主人公財前五郎が人間ドラマに見られる相互作用及び主人公を含めた取り巻きの欲望の相互作用に注目しての検討と考察であった。

財前五郎を黒い主役とした犯人は誰なのか、共犯または従犯、そして補助者はいたのかについての想定される法的見解と解釈を合わせての文芸社会学の研究領域との解説を加えられての発表であった。

地区会での報告・審議事項：

1. 2019年度第27回全国大会は埼玉県にある日本医療科学大学にて、台風の影響により大会を11月30日・12月1日に「超高齢社会における人間関係とオーラルフレイル」のテーマで延期して開催された旨の報告があった。
2. 本研究会に先立つ先週の12月8日の臨時理事会の報告を受けた臨時総会において、早坂本地区会長が、日本人間関係学会理事長に就任したことの報告があった。
3. 本日まで参加の内の5人の会員による年会費納入への御礼があった。
4. 次回第65回関西・東海地区会研究会を3月7日、今後開場を調整のうえ開催する旨の案内を以て終了し、場所を懇親会会場に移し、懇談が続けられた。

出席者：伊賀吉郎、大森孝志、大森亮哉、梶本智子、佐々木かなこ、笹本雪子、佐藤貴志、狭山陽子、田岡紀美子、中川祐志、永野典詞、中村美智代、橋本順子、早坂三郎、福本良之、船越克真、細丸栄美、三好明夫、山崎将文、以上19名。

〈第65回関西・東海地区会研究会のご案内〉

共催：研修委員会、エイジング部会  
スーパービジョン研究会

※会場費の関係上、大学入り口の守衛さんに伝える時には、「スーパービジョン研究会に来ました」と言ってください。

①発表者：梶本智子会員（京都ノートルダム女子大学大学院）

テーマ：「要介護高齢者に対する音楽レクリエーションの効果について」

日本は2007年に超高齢社会に突入し、政府は高齢者に対し「生きがい援助」の方策を打ち出した。各地の施設では福祉レクリエーション活動など、高齢者がより良く生きるための方法が幅広く展開されている。レクリエーション活動は、その方法の一端を担えるものであると考え。

本研究は、特別養護老人ホームの要介護高齢者を対象に、なじみのある曲を歌ったり、身体を動かしたりする音楽レクリエーションの効果を明らかにする。

②発表者：笹本雪子会員（京都ノートルダム女子大学大学院）

テーマ：「特別養護老人ホームの介護福祉士における職業継続要因について」

介護職員の離職が多い中、一ヶ所の施設で長期にわたり勤務している介護福祉士が現在どのようなことで職業を継続できているのかということに興味を持ち研究したいと考えた。目的は、職業継続要因を明らかにするためであり、方法は特別養護老人ホームに勤務する5年以上勤務する介護福祉士10人を対象にインタビューガイドを用いた半構造化面接法を行う。それにより、職業継続要因の中でも人間関係の重要性を明らかにしていく。

③発表者：釜野鉄平会員（聖カタリナ大学）

テーマ：「高齢者の地域生活における楽しみと不安との関係について

—住民参加型ワークの結果より—

老後の不安に関する様々な調査において、健康や介護・日常生活・人や地域とのつながり等の不安について指摘されている。それらの不安は、厚生労働省が推進する「我がごと丸ごと地域共生社会」でも触れられているように制度や個人の努力だけでは解決が難しく、地域社会の力が必要となる。さらに言えば地域社会の力は住民の理解と協力・参加が得られないと実現できない。ここでは、解決策の前段階となる「地域の課題」について理解するために実施した住民参加型ワークについての報告を行う。

## 記

1. 日 時：令和2年3月7日（土）午後2時30分～午後6時00分まで
2. 参加費：無 料 但し、令和元年度年会費未納の方は、千円をお願い致します。

3. 会 場：京都ノートルダム女子大学 ソフィア館 4階 402 教室

京都市左京区下鴨南野々神町 1 番地

アクセス：地下鉄「四条駅」にて、烏丸線「国際会館」行きに乗り換え  
→「北山駅」下車、1 番出口から東へ徒歩 7 分ほどです。

※会場費の関係上、大学入り口の守衛さんに伝える時には、「スーパービジョン研究会に  
来ました」とってください。

4. 懇親会会場：「こむ」

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町 91 北山ビル 1F 050-3476-0184 地下鉄  
烏丸線 北山駅 徒歩 1 分

<https://r.gnavi.co.jp/nfecfes0000/map/>

5. 懇親会会費：約 5,000 円

《当日のスケジュール》

- 14:00 開場
- 14:30 開会・挨拶
- 14:35 研究発表①梶本会員梶
- 15:20 質疑応答
- 15:35 研究発表②笹本会員
- 16:20 質疑応答
- 16:35 休憩
- 16:50 研究発表③釜野会員
- 17:35 質疑応答
- 17:50 地区会打ち合わせ及び次回案内
- 18:00 頃 終了

※懇親会参加の方は片付けの後、懇親会へ一緒に移動  
懇親会は、18:15 分ごろ開始予定です。

※尚、会場及び懇親会の準備のため出欠を 2月29日(土)迄に、  
hayasaka326u@yahoo.co.jp 宛、メールで連絡下さい。勿論、研究会の参加は  
当日でも受付ます、090-3268-8016 (早坂) 迄、直接ご連絡下さい。

以上

## 第 65 回関西・東海地区会出欠連絡票

日本人間関係学会第 65 回関西・東海地区会（3 月 7 日開催）の

参加

①研究会に

(いずれかを○印で囲んで下さい)

欠席

---

参加

②懇親会に

(いずれかを○印で囲んで下さい)

欠席

---

お 名 前

連絡事項・ご意見・ご希望など

(メールアドレスの変更、今後の運営についてのご希望や研究内容へのご意見など)

FAX はありませんので [hayasaka326u@yahoo.co.jp](mailto:hayasaka326u@yahoo.co.jp) 宛、メールにて上記の項目・内容を、書式はお任せですので、お知らせ下さい。または携帯電話で直接、ご連絡下さい。

2/29 (土) 迄にご返信下さい。